

仙北市条件付一般競争入札公告

次のとおり条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により、次のとおり公告する。

令和8年9月14日

仙北市長 田口 知明

1 入札の方法

本業務は、入札参加資格確認申請、入札等の手続を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札システムによりがたい者（仙北市公共事業電子入札運用基準（以下「電子入札運用基準」という。）第8又は第9の規定により入札執行者が認めた場合に限る。）にあっては、紙入札方式によることができる。

2 入札参加資格

入札に参加する資格を有する者は、次のすべての要件を満たしている者とする。

- （1）地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- （2）仙北市財務規則（平成17年9月20日規則38号）第102条の規定による仙北市競争入札参加資格者名簿に登録されていること。
- （3）当該「業務別発注概要書」（以下、「発注概要書」という。）に示す入札参加資格要件を全て満たしている者であること。
- （4）入札参加資格確認申請期限の日から落札決定の日までの間において、「仙北市建設工事等入札参加者指名停止基準」に基づく指名停止又は指名差し控えの措置を受けていないこと。
- （5）配置予定技術者（当該「発注概要書」の入札参加者の資格に示す配置予定技術者をいう。）は、入札公告の日以前に3月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係にある者とする。

3 入札参加資格確認申請等

- （1）入札参加申請に必要な資料等の配布

「電子入札システム」の入札情報サービスによる。

- （2）入札参加資格申請書の提出

入札に参加しようとする者は、発注概要書に従い競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料（以下「入札参加資格確認申請書等」という。）を発注概要書に示す期限内に「電子入札システム」により提出すること。なお、電子入札運用基準に基づき入札執行者が紙入札方式によることを認めた場合は、発注概要書に示す提出先及び期限内に一部提出すること。

- （3）入札参加資格の確認

入札参加資格の確認は、開札後に、原則として、落札者とするための確認を行う必要がある入札参加者（以下「落札候補者」という。）について行い、その他の者についての確認は行わないものとする。

- （4）入札参加の辞退

入札参加資格確認申請書等を提出した者は、当該申請書等を提出したあと落札者が決定されるまでの間において入札参加資格を有しないこととなったときは、開札前にあっては入札辞退届を、開札後にあってはその旨を記載した届出書を速やかに提出しなければならない。

- （5）設計図書等の閲覧

① 本業務に係る金額を記載しない内訳書、図面、仕様書等（以下「設計図書等」という。）の閲覧は、電子入札システムの入札情報サービスによる。

② 閲覧期間は発注概要書に示すとおりとする。

- （6）設計図書等に対する質問及び回答

設計図書等に対する質問・回答は、電子入札システムにより行うものとし、質問期限及び回答期

限は発注概要書に示すとおりとする。

4 入札保証金及び契約保証金

免除する。

5 入札書等の提出等

(1) 提出方法

発注概要書に示す期限内に「電子入札システム」により提出すること。なお、電子入札運用基準に基づき入札執行者が紙入札方式によることを認めた場合は、発注概要書に示す提出先及び開札予定時刻までに、入札書を持参して提出するとともに開札に立ち会わなければならない。

(2) 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 見積内訳明細書の提出

見積内訳明細書を入札書の提出に合わせて提出すること。なお、提出方法については入札書の提出方法に準ずるものとする。

(4) その他

- ① 入札執行回数は、1回とする。（ただし、予定価格を入札公告時に公表しない場合にあっては2回までとする。）
- ② 開札の結果、入札参加者が1者であった場合であっても、入札を執行するものとする。

6 落札者の決定方法

(1) 予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が最も低い者を落札候補者とする。この場合において、入札価格が最も低い者が2者以上であるときは、抽選により順位を決定し、最上位者を落札候補者とする。

(2) (1)の落札候補者について入札参加資格の確認を行い、資格を有することが確認された場合であって次のいずれにも該当しないときは、当該落札候補者を落札者とする。

- ① 落札候補者の入札価格によっては契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき
- ② 落札候補者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるとき

(3) (2)によっては落札者が決定しなかった場合は、予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が当該落札候補者の次に低い者（該当する者が2者以上である場合は(1)後段の方法により最上位者を決定する。ただし、当該落札候補者が抽選により決定された者である場合は当該抽選の次順位者とする。）を落札候補者とし、(2)の確認等を行うものとする。

(4) 落札者が決定するまで、上記方法を順次繰り返すものとする。

(5) (2)において入札参加資格を有しないことと決定したときは、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書を当該落札候補者に通知するものとする。

(6) (5)の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して2日（仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。）以内に、契約検査室長に対して書面により資格なしと決定された理由についての説明を請求することができる。

7 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 入札参加資格がないことが確認された者のした入札
- (2) 開札日から落札決定の日までの間において、2に掲げる要件を満たさないこととなったことが確認された者のした入札
- (3) 同一の入札について2以上の入札をした者の入札

- (4) 同一の入札について2人以上の入札者の代理人となった者の入札
- (5) 談合その他不正の行為によって行われたと認められる入札
- (6) 入札書の記載事項が脱落し、若しくは不明瞭で判読できない入札又は首標金額を訂正した入札
- (7) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (8) 記名押印を欠く入札（電子入札システムによる場合にあっては電子証明書を取得していない者のした入札）
- (9) 紙入札方式により入札書を提出した者のうち開札に立ち会わなかった者のした入札
- (10) 見積内訳明細書を提出しなかった落札候補者又は提出された見積内訳明細書が次のいずれかに該当する場合における当該見積内訳明細書を提出した落札候補者がした入札
 - ① 提出者の商号若しくは名称の記載がないもの又は記載に誤りがあるもの
 - ② 件名の記載がないもの
 - ③ 業務価格の記載がないもの又は業務価格と入札金額が異なるもの
 - ④ 入札金額の内訳の記載がないもの
- (11) 上記に定めるもののほか、指示した条件に違反すると認められる入札

8 配置予定技術者について

- (1) 落札者は、入札参加資格確認申請書等に記載した配置予定技術者を当該業務に配置しなければならない。
- (2) 入札参加者は、他の業務の入札において落札したことにより入札参加資格確認申請書等に記載した配置予定技術者を本業務に配置することができなくなった場合は、その旨を速やかに契約担当者に報告しなければならない。
- (3) 本業務に技術者を配置することができなくなった入札参加者がすでに落札決定されているときは、当該落札者のした入札は無効とみなすものとする。

9 その他

- (1) 入札に関する説明会及び現場説明会は実施しない。
- (2) 入札参加資格に関するヒアリングは、実施しない。ただし、必要と認めた場合には説明を求めることがある。
- (3) 履行期限は、事情により変更することがある。
- (4) 入札参加者は、設計図書等を熟知し、入札要領及び入札にあたっての留意事項を遵守しなければならない。
- (5) 落札決定から契約締結までの間において、落札者が2に掲げる要件を満たさないこととなった場合は、市長は、当該落札者と契約を締結しないことができる。
- (6) 本公告に定めのない事項については、地方自治法、地方自治法施行令、仙北市財務規則、仙北市工事等入札要領及び仙北市条件付一般競争入札（事後審査型）要綱に定めるところによる。

10 問い合わせ先

仙北市総務部契約検査室

〒014-0398 仙北市角館町上野18番地

TEL：0187-43-1119

FAX：0187-54-2522

業務別発注概要書

A. 入札参加資格等

業務番号	G8021			
業務名	建第44号 坂本地区法面詳細設計業務委託			
業務場所	仙北市西木町上松木内字坂本360-1			
履行期限	令和9年2月19日 まで			
業務概要	土木関係建設コンサルタント業務 河川、砂防及び海岸・海洋部門 一般構造物詳細設計 場所打ち法枠 N=1式 道路設計関係その他設計 取付道路 N=1式 路線測量 L=0.03km			
予定価格	5,676,000 円(消費税及び地方消費税を含む。)			
低入札価格調査制度適用の有無	無			
入札参加形態	単体			
入札参加資格要件	秋田県建設コンサルタント業務等入札参加資格者名簿	搭載業種	土木関係建設コンサルタント業務	
		搭載部門	河川、砂防及び海岸・海洋部門	
	政令等の規程による登録	登録規程	建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)	
		登録部門	河川、砂防及び海岸・海洋部門	
		営業所の所在地	秋田県内に主たる営業所を有すること	
	同種類業務の実績	実績の有効期間	公告の日から過去10年以内	
		業務の内容	法面工詳細設計に関する業務(元請けとして完了したものに限る)	
	配置予定技術者の資格	管理技術者	資格要件	1)～3)のいずれかの資格を保有し、秋田県内の営業所に常勤している者を本業務に配置できること。 1) 技術士(①～②のいずれか) ①建設部門(選択科目を「河川、砂防及び海岸・海洋部門」とするものに限る。) ②総合技術監理部門(選択科目を「河川、砂防及び海岸・海洋部門」とするものに限る。) 2) 技術士同等(建設コンサルタント登録規程第3条第1号□に該当する者「河川、砂防及び海岸・海洋部門」に限る。) 3) RCCM(「河川、砂防及び海岸・海洋部門」に限る。)
			実績要件	会社に求めている同種類業務の実績と同等の業務に従事した経歴を有する者を本業務に配置できること。
		照査技術者	資格要件	1)～3)のいずれかの資格を保有し、秋田県内の営業所に常勤している者を本業務に配置できること。 1) 技術士(①～②のいずれか) ①建設部門(選択科目を「河川、砂防及び海岸・海洋部門」とするものに限る。) ②総合技術監理部門(選択科目を「河川、砂防及び海岸・海洋部門」とするものに限る。) 2) 技術士同等(建設コンサルタント登録規程第3条第1号□に該当する者「河川、砂防及び海岸・海洋部門」に限る。) 3) RCCM(「河川、砂防及び海岸・海洋部門」に限る。)
実績要件			会社に求めている同種類業務の実績と同等の業務に従事した経歴を有する者を本業務に配置できること。	
その他の事項	・管理技術者と照査技術者を兼ねることはできない。			

業務別発注概要書

B. 入札関係書類提出方法等

業務番号:G8021

入札参加資格確認申請書の提出等	提出期間 (サーバー停止時間は除く)	令和 8 年 9 月 15 日 (火) 午前 9 時から 令和 8 年 10 月 6 日 (火) 午後 1 時まで	
	提出書類等	ア 条件付一般競争入札参加資格確認申請書(様式第4号) イ 同種又は類似業務の実績及びその添付書類 ウ 配置予定技術者の資格・業務経歴等(様式第6号)及びその添付書類 エ 配置予定技術者の所属する営業所に関する調書 オ 在籍証明書	
	提出方法・提出先	秋田県電子入札システムによる。 ただし、紙入札方法を承認された者は仙北市契約検査室へ 上記の提出書類等を全て1部持参すること。	
設計図書等の閲覧期間		令和 8 年 9 月 14 日 (月) から 令和 8 年 10 月 8 日 (木) まで	
設計図書等に対する質問期限		令和 8 年 9 月 30 日 (水) まで	
設計図書等に対する回答期限		令和 8 年 10 月 2 日 (金) まで	
入札書の提出期間 (サーバー停止時間は除く)		令和 8 年 10 月 7 日 (水) 午前 9 時から 令和 8 年 10 月 8 日 (木) 午後 1 時まで	
紙入札者の入札書の提出先		仙北市総務部契約検査室	
開札予定時刻		令和 8 年 10 月 8 日 (木) 午後 1 時 10 分	
落札決定日(予定)		令和 8 年 10 月 13 日 (火)	
問い合わせ先	入札に関する事項	機関	仙北市総務部契約検査室
		所在	仙北市角館町上野18番地
		電話	43-1119
	設計図書等に関する事項	機関	仙北市建設部建設課
		所在	仙北市角館町中菅沢81-8
		電話	43-2294
その他の事項			